

合同法要の〆案内

時代社会が変容していく中、生活様式や家族形態も多様化しています。年忌法要(法事)においても、「家族の予定が合わないから」「親族は遠方なので」「私一人だけなので」等、諸事情により法事をしないという方が増えて参りました。

しかし一方では、「法事はしないけど、きちんと手を合わせたい」「命日なのに何もしないのは：」「できれば毎年の命日にお参りしたい」とのお声もございます。

亡き人を偲び、感謝の念で手を合わせる心は宗旨宗派宗教を問わず、人間の暮らしのたしなみとして、たいせつにしたいものです。

年忌法要(法事)の形態も多様性の時代、お一人様から参加できる合同法要をお勤めいたします。ご予約は不要です。ご都合でお参り下さい。亡き方と皆様のために、法要を厳修させていただきます。

合 掌

令和八年(二〇二六年)

三月 八日(日) 午後二時～午後三時 本堂にて

六月 七日(日) 午後二時～午後三時 本堂にて

九月 六日(日) 午後二時～午後三時 本堂にて

十二月 六日(日) 午後二時～午後三時 本堂にて

※ 御一家につき三名様までとさせていただきます。(四名様以上は戸別でのご法要をお願いします)

※ 服装は喪服(礼服)でなくても結構です。

※ 持ち物はお位牌(過去帳等)・念珠・冥加金^{みょうがきん}(お布施)をご持参ください。

※ 冥加金(お布施)一万五千元より(目安)《相伝講員の方は一万円》